

本学では他の研究機関で行われる研究のために、試料・情報を提供しています。

研究課題名	一般社団法人 National Clinical Database への診療情報登録及び研究利用について
研究期間	2024 年 12 月 31 日まで
研究の対象	本学における提供の許可日～2024 年 12 月の間に広島大学病院産婦人科でロボット手術を受けられた方
研究の目的・方法	患者さんに向けたより良い医療を提供する上では、医療の現状を研究し、把握することは重要です。NCD(National Clinical Database)では、体系的に登録された情報に基づいて、医療の質改善に向けた検討を継続的に行います。NCD 参加施設は、日本全国の標準的成績と対比をする中で自施設の特徴と課題を把握し、それぞれが改善に向けた取り組みを行います。国内外の多くの事例では、このような臨床現場主導の改善活動を支援することにより、質の向上に大きな成果を上げています。また、各領域(学会等)の主導のもと、収集されたデータを活用して医療の質向上に向けた研究を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	日常の診療で行われている検査や治療の契機となった診断、手術等の各種治療やその方法、短期および長期の経過、医事請求情報等
外部への試料・情報の提供	WEB ベースのシステムを用いて各医療機関から NCD へ直接データの入力(又はデータアップロード)を行います。
提供を開始する予定日	本学における提供の許可日
個人情報の保護	情報は、それ自体で患者さん個人を容易に特定することはできないものですが、患者さんに関わる重要な情報ですので厳重に管理いたします。情報の取り扱いや安全管理にあたっては、関連する法令や取り決め(「個人情報保護に関する法律」、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」、「医療・介護関連事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイダンス」、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等)を遵守しています。また、NCD はプライバシーマーク付与事業者として堅実な情報管理を行っています。登録されたご自身のデータをご覧になりたい場合は、当科にお問い合わせ下さい。
研究組織	一般社団法人 National Clinical Database 代表理事 瀬戸 泰之
本学の試料・情報の管理・提供者の氏名 提供機関の長の氏名	広島大学病院周産母子センター 准教授 阪埜 浩司 広島大学理事 田中純子

<p>登録される情報の使われ方</p>	<p>登録される情報は、参加施設の治療成績向上ならびに皆さまの健康の向上に役立てるために、参加施設ならびに各種臨床領域にフィードバックされます。また、各領域が主導して医療の質向上を目的とした学術研究のために活用されます。この際に用いられる情報は集計・分析後の統計情報のみとなりますので、患者さん個人を特定可能な形で、NCD がデータを公表することは一切ありません。なお、治療成績を適切に評価するために、診療科間および施設間での症例データを連携した研究が行われる場合があります。情報の公開にあたっては、NCD 内の委員会および各領域の委員会内で十分議論し、そこで承認を受けた情報のみが公開の対象となります。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。</p> <p>広島大学病院 産婦人科 担当者：大森 由里子 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5262</p>